

第108号議案

長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025を変更する案を別紙のとおり提出する。

令和5年11月27日

長崎県知事 大石賢吾

(提案理由)

長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025の変更について、長崎県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件と定める条例第2条の規定により、議会の議決を経る必要がある。これが、この案を提出する理由である。

長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025の変更について

長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025を次のとおり変更する。

次の表に掲げる計画の変更部分は、下線の部分である。

変更後	変更前												
<p>戦略1-1 若者の県内定着、地域で活躍する人材の育成を図る</p> <p>【施策1】～【施策7】 略</p> <p>【施策8 いつまでも健康で生涯を通じて学び、活躍できる社会の実現】</p> <p>①～④ 略</p> <p>⑤ 中学校における運動部活動の地域移行の推進</p> <p><u>少子化が進む本県においても、子どもたちが将来にわたりスポーツ活動に継続して親しむことができる機会を確保することが重要です。中学校における部活動の地域移行を契機に、「地域の子どもたちは、地域で育てる」という意識のもと、地域での多様なスポーツ体験や様々な世代との豊かな交流等を通じた学びなどの新しい価値の創出に取り組みます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>中学校における休日の運動部活動の円滑な地域移行</u> ・ <u>地域に根差したスポーツ拠点の創出</u> ・ <u>人材バンク構築による指導者の確保</u> ・ <u>指導者の資質向上に向けた研修会の充実</u> <table border="1" data-bbox="172 1227 762 1485"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>基準値 (基準年)</th> <th>目標値 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>中学校における休日の運動部活動を地域へ移行する体制を構築した市町数</u></td> <td><u>1 市町 (R4 年度)</u></td> <td><u>21 市町 (R7 年度)</u></td> </tr> </tbody> </table>	指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	<u>中学校における休日の運動部活動を地域へ移行する体制を構築した市町数</u>	<u>1 市町 (R4 年度)</u>	<u>21 市町 (R7 年度)</u>	<p>戦略1-1 若者の県内定着、地域で活躍する人材の育成を図る</p> <p>【施策1】～【施策7】 略</p> <p>【施策8 いつまでも健康で生涯を通じて学び、活躍できる社会の実現】</p> <p>①～④ 略</p>						
指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)											
<u>中学校における休日の運動部活動を地域へ移行する体制を構築した市町数</u>	<u>1 市町 (R4 年度)</u>	<u>21 市町 (R7 年度)</u>											
<p>⑥～⑨ 略</p>	<p>⑤～⑧ 略</p>												
<p>戦略1-2 略</p> <p>【施策1】及び【施策2】 略</p>	<p>戦略1-2 略</p> <p>【施策1】及び【施策2】 略</p>												
<p>戦略1-3 長崎県の未来を創る子ども、郷土を愛する人を育てる</p> <p>【施策1 結婚、妊娠・出産から子育てまでの一貫した支援】</p> <p>① 結婚、妊娠・出産、子育てに関する意識醸成と社会全体の機運醸成</p> <table border="1" data-bbox="172 1951 762 2036"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>基準値 (基準年)</th> <th>目標値 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)				<p>戦略1-3 長崎県の未来を創る子ども、郷土を愛する人を育てる</p> <p>【施策1 結婚、妊娠・出産から子育てまでの一貫した支援】</p> <p>① 結婚、妊娠・出産、子育てに関する意識醸成と社会全体の機運醸成</p> <table border="1" data-bbox="847 1951 1437 2036"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>基準値 (基準年)</th> <th>目標値 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)			
指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)											
指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)											

ながさき結婚・子育て応援宣言団体数(累計)	—	860 団体 (R7 年度)
「ながさき子育て応援の店」協賛店舗の登録件数(累計)	937 件 (H30 年度)	2,700 件 (R7 年度)

② 略

③ 妊娠・出産、子育てへの切れ目のない支援

安心して希望する妊娠・出産、子育てができるよう、子育て世代包括支援センター^{*}の設置促進等による妊娠期から子育て期までの包括的な支援に取り組むとともに、不妊治療費助成等による妊娠・出産への支援、保育の受け皿整備や保育人材の確保等による幼児教育・保育の充実、放課後児童クラブ^{*}の量・質の確保等による地域の子育て支援、医療費助成等による子育て家庭の負担軽減に取り組めます。

【妊娠期から子育て期までの包括的な支援】

・略

【妊娠・出産への支援】

・略

【幼児教育・保育の充実】

・略

【地域における子育て支援の充実】

- ・地域子育て支援拠点、ファミリー・サポート・センター^{*}など多様な子育て支援サービスの充実
- ・放課後児童クラブの量・質の確保と、学校施設の活用や地域子ども教室^{*}との一体化の推進
- ・子どもが安全で安心して過ごせる居場所の充実

【子育て家庭の負担軽減】

・略

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
こども家庭センター設置市町数(累計)	0 市町 (R4 年度)	14 市町 (R7 年度)
略		

④ 略

【施策2 郷土を愛し、地域を支える心豊かな人材の育成】

①～⑤ 略

⑥ 創造性や独創性など豊かな人間性を育てる子どもたちの文化芸術活動の推進

子どもたちの文化力の向上と裾野の拡大を図るため、市町教育委員会や中学校文化連盟、高等学校文化

ながさき結婚・子育て応援宣言団体数(累計)	—	450 団体 (R7 年度)
「ながさき子育て応援の店」協賛店舗の登録件数(累計)	937 件 (H30 年度)	1,300 件 (R7 年度)

② 略

③ 妊娠・出産、子育てへの切れ目のない支援

安心して希望する妊娠・出産、子育てができるよう、子育て世代包括支援センター^{*}の設置促進等による妊娠期から子育て期までの包括的な支援に取り組むとともに、不妊治療費助成等による妊娠・出産への支援、保育の受け皿整備や保育人材の確保等による幼児教育・保育の充実、放課後児童クラブ^{*}の量・質の確保等による地域の子育て支援、医療費助成等による子育て家庭の負担軽減に取り組めます。

【妊娠期から子育て期までの包括的な支援】

・略

【妊娠・出産への支援】

・略

【幼児教育・保育の充実】

・略

【地域における子育て支援の充実】

- ・地域子育て支援拠点、ファミリー・サポート・センター^{*}など多様な子育て支援サービスの充実
- ・放課後児童クラブの量・質の確保と、学校施設の活用や地域子ども教室^{*}との一体化の推進

【子育て家庭の負担軽減】

・略

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
子育て世代包括支援センター設置市町数(累計)	4 市町 (H30 年度)	21 市町 (R3 年度)
略		

④ 略

【施策2 郷土を愛し、地域を支える心豊かな人材の育成】

①～⑤ 略

⑥ 創造性や独創性など豊かな人間性を育てる子どもたちの文化芸術活動の推進

子どもたちの文化力の向上と裾野の拡大を図るため、市町教育委員会や中学校文化連盟、高等学校文化

連盟と連携し、中・高の文化芸術活動の充実と活性化に取り組むとともに、地域において継続して文化芸術活動に親しむことができる体制づくりを推進します。また、子どもたちの豊かな人間性を育むため、鑑賞や成果発表の機会を提供します。

- ・中高文化部活動への支援や研修会の実施
- ・中学校文化部活動の地域移行の推進
- ・小・中・高校生への優れた芸術の鑑賞機会、成果発表機会の提供

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
略		
<u>中学校における休日の文化部活動を地域へ移行する体制を構築した市町数</u>	<u>1 市町</u> (R4 年度)	<u>21 市町</u> (R7 年度)

【施策3 安心して子育てできる環境づくり】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953 団体 (H30 年度)	<u>6,560 団体</u> (R7 年度)

①～③ 略

【施策4 学力の向上と一人一人に対応した教育の推進】

①～③ 略

④ 豊かな人間性など生きる力の基礎を育む幼児教育の推進

未就学児の通う施設は、幼稚園・保育所・認定こども園と多様な施設が混在していますが、幼児期の教育は、生きる力や学ぶ力の基礎を培う重要なものであり、どの施設に通っても同じように質の高い幼児教育が受けられるよう各種施策を推進していきます。

- ・幼児教育センターを拠点とした幼児教育・保育の質の向上を支援
- ・保育者の資質向上を図るための研修機会の充実

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
<u>市町幼児教育アドバイザーの設置市町数(累計)</u>	<u>0 市町</u> (R4 年度)	<u>13 市町</u> (R7 年度)

連盟と連携し、中・高の文化芸術活動の充実と活性化に取り組みます。また、子どもたちの豊かな人間性を育むため、鑑賞や成果発表の機会を提供します。

- ・中高文化部活動への支援や研修会の実施
- ・小・中・高校生への優れた芸術の鑑賞機会、成果発表機会の提供

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
略		

【施策3 安心して子育てできる環境づくり】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953 団体 (H30 年度)	<u>6,303 団体</u> (R7 年度)

①～③ 略

【施策4 学力の向上と一人一人に対応した教育の推進】

①～③ 略

【施策5】 略

【施策6 安全・安心が確保された教育環境の整備】

①～④ 略

⑤ 教員の働きがい改革の推進

教員の働き方改革を着実に図りつつ、教員が教職の魅力や働きがいを実感しながら、子どもたちと向き合い、教育活動に還元することを旨とした「働きがい改革」を推進します。

- ・民間や有識者等で構成する会議からの「働きがい改革」に関する意見の集約
- ・長期休業等を活用した心身の休養及び資質向上を目指した自主的研修の促進
- ・各種媒体を活用した働きがい改革の取組を含む本県教育活動の魅力の発信
- ・学校での勤務に興味がある方が簡単に登録できるシステムの構築による人材確保

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
子どもへの教育活動に還元できる研修を行うことができた教員の割合	＝	70% (R7年度)

【施策7】 略

戦略1-4 略

戦略2-1 新しい時代に対応した力強い産業を育てる

1. 将来像

(1)成長分野の新産業創出・育成

- オープンイノベーション*の取組が活発となり、新たな基幹産業を含めた成長分野の新産業の創出・育成が進み、関連の雇用が増加している。
- サプライチェーンを形成することにより、新たな基幹産業4分野の売上高が増加している。

(2)～(4) 略

2. 背景 略

【施策1 成長分野の新産業創出・育成】

●取組の概要

- ・半導体関連、海洋エネルギー関連、航空機関連分野における中核企業の誘致などに取り組みほか、AI・IoT・ロボット関連分野における高度専門人材の育成、ヘルスケア産業の高付加価値化などに取り組みます。

【施策5】 略

【施策6 安全・安心が確保された教育環境の整備】

①～④ 略

【施策7】 略

戦略1-4 略

戦略2-1 新しい時代に対応した力強い産業を育てる

1. 将来像

(1)成長分野の新産業創出・育成

- オープンイノベーション*の取組が活発となり、新たな基幹産業を含めた成長分野の新産業の創出・育成が進み、関連の雇用が増加している。
- サプライチェーンを形成することにより、新たな基幹産業3分野の売上高が増加している。

(2)～(4) 略

2. 背景 略

【施策1 成長分野の新産業創出・育成】

●取組の概要

- ・海洋エネルギー関連、航空機関連分野における中核企業の誘致などに取り組みほか、AI・IoT・ロボット関連分野における高度専門人材の育成、ヘルスケア産業の高付加価値化などに取り組みます。

- 新たな基幹産業4分野における専門人材の育成を図ります。

●めざす姿

- オープンイノベーションの取組が活発となり、新たな基幹産業を含めた成長分野の新産業の創出・育成が進み、関連の雇用が増加している。
- サプライチェーン*を形成することにより、新たな基幹産業4分野の売上高が増加している。

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
<u>新たな基幹産業4分野における売上高</u>	<u>3,646 億円</u> (H30 年)	<u>7,547 億円</u> (R7 年)
<u>新たな基幹産業4分野における雇用者数</u>	<u>8,586 人</u> (H30 年)	<u>13,117 人</u> (R7 年)

① 新たな基幹産業の創出（半導体関連産業）

世界的な需要拡大が見込まれる半導体関連産業について、更なる成長を目指し、受注の拡大を図るため、企業間連携による取組を支援するとともに、技術革新を目指す県内企業と大学との共同研究等を促進します。

また、人材確保のため、産学官のネットワーク強化を図るとともに、即戦力人材の確保や未経験者のキャリアチェンジを促進します。

- 中核企業（大企業等）の誘致
- 企業間連携による受注獲得の支援
- 県内企業と大学との共同研究等の促進及び産学官の連携強化
- 半導体人材確保に向けた取組の促進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
<u>半導体関連産業における売上高</u>	<u>3,242 億円</u> (H30 年)	<u>6,337 億円</u> (R7 年)
<u>半導体関連産業における雇用者数</u>	<u>5,256 人</u> (H30 年)	<u>6,942 人</u> (R7 年)

② 新たな基幹産業の創出（海洋エネルギー関連産業等）

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
<u>海洋エネルギー関連産業における売上高</u>	<u>1 億円</u> (H30 年)	<u>82 億円</u> (R7 年)

- 新たな基幹産業3分野における専門人材の育成を図ります。

●めざす姿

- オープンイノベーションの取組が活発となり、新たな基幹産業を含めた成長分野の新産業の創出・育成が進み、関連の雇用が増加している。
- サプライチェーン*を形成することにより、新たな基幹産業3分野の売上高が増加している。

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
<u>新たな基幹産業3分野における売上高</u>	<u>507 億円</u> (H30 年)	<u>1,210 億円</u> (R7 年)
<u>新たな基幹産業3分野における雇用者数</u>	<u>3,809 人</u> (H30 年)	<u>7,000 人</u> (R7 年)

① 新たな基幹産業の創出（海洋エネルギー関連産業等）

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
<u>海洋エネルギー関連産業における売上高</u>	<u>1 億円</u> (H30 年)	<u>101 億円</u> (R7 年)

海洋エネルギー関連産業における雇用者数	3人 (H30年)	714人 (R7年)
---------------------	--------------	---------------

③ 新たな基幹産業の創出 (AI・IoT・ロボット関連産業)

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
AI・IoT・ロボット関連産業における売上高	353億円 (H30年)	878億円 (R7年)
AI・IoT・ロボット関連産業における雇用者数	2,827人 (H30年)	4,511人 (R7年)

④ 新たな基幹産業の創出 (航空機関連産業)

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
航空機関連産業における売上高	50億円 (H30年)	250億円 (R7年)
略		

⑤及び⑥ 略

【施策2 スタートアップの創出】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
スタートアップの創出・誘致件数(累計)	—	37件 (R7年度)

① スタートアップによる新サービスの創出

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
スタートアップの創出・誘致件数(累計)	—	37件 (R7年度)

【施策3 製造業・サービス産業の地場企業成長促進】

① 略

② 規模拡大による製造業の振興

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
立地協定を締結し設備投資などに対する県の支援を受けた地場企業による新規雇用計画数(累計)	—	1,500人 (R7年度)

海洋エネルギー関連産業における雇用者数	3人 (H30年)	905人 (R7年)
---------------------	--------------	---------------

② 新たな基幹産業の創出 (AI・IoT・ロボット関連産業)

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
AI・IoT・ロボット関連産業における売上高	456億円 (H30年)	1,014億円 (R7年)
AI・IoT・ロボット関連産業における雇用者数	3,306人 (H30年)	5,145人 (R7年)

③ 新たな基幹産業の創出 (航空機関連産業)

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
航空機関連産業における売上高	50億円 (H30年)	95億円 (R7年)
略		

④及び⑤ 略

【施策2 スタートアップの創出】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
スタートアップの創出・誘致件数(累計)	—	15件 (R7年度)

① スタートアップによる新サービスの創出

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
スタートアップの創出・誘致件数(累計)	—	15件 (R7年度)

【施策3 製造業・サービス産業の地場企業成長促進】

① 略

② 規模拡大による製造業の振興

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
立地協定を締結し設備投資などに対する県の支援を受けた地場企業による新規雇用計画数(累計)	—	500人 (R7年度)

③ 略

④ 事業承継及び創業・起業の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
事業承継・引継ぎ支援センターへの譲渡・親族内承継の相談件数(累計)	290 件 (R4 年度)	1,011 件 (R7 年度)
事業承継・引継ぎ支援センターでの第三者承継・親族内承継の成約件数(累計)	64 件 (R4 年度)	207 件 (R7 年度)

⑤ 略

【施策4】 略

戦略2-2 交流人口を拡大し、海外の活力を取り込む

【施策1】 略

【施策2 県産品のブランド化と販路拡大】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県産品の輸出額	3,832 百万円 (H30 年度)	7,353 百万円 (R7 年度)
うち水産物輸出額	2,700 百万円 (H30 年度)	5,000 百万円 (R7 年度)
うち農産物・木材の輸出額	771 百万円 (H30 年度)	1,565 百万円 (R7 年度)
うち加工食品・陶磁器等の輸出額	361 百万円 (H30 年度)	788 百万円 (R7 年度)

① 略

② 海外需要を取り込むための県産品の輸出拡大

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県産品の輸出額	3,832 百万円 (H30 年度)	7,353 百万円 (R7 年度)
うち水産物輸出額	2,700 百万円 (H30 年度)	5,000 百万円 (R7 年度)
うち農産物・木材の輸出額	771 百万円 (H30 年度)	1,565 百万円 (R7 年度)

③ 略

④ 事業承継及び創業・起業の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
事業承継ネットワークによる事業承継計画の策定件数(累計)	20 件 (H30 年度)	1,250 件 (R7 年度)

⑤ 略

【施策4】 略

戦略2-2 交流人口を拡大し、海外の活力を取り込む

【施策1】 略

【施策2 県産品のブランド化と販路拡大】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県産品の輸出額	3,832 百万円 (H30 年度)	7,053 百万円 (R7 年度)
うち水産物輸出額	2,700 百万円 (H30 年度)	5,000 百万円 (R7 年度)
うち農産物・木材の輸出額	771 百万円 (H30 年度)	1,265 百万円 (R7 年度)
うち県産品(加工食品、陶磁器等)の輸出額	361 百万円 (H30 年度)	788 百万円 (R7 年度)

① 略

② 海外需要を取り込むための県産品の輸出拡大

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県産品の輸出額	3,832 百万円 (H30 年度)	7,053 百万円 (R7 年度)
うち水産物輸出額	2,700 百万円 (H30 年度)	5,000 百万円 (R7 年度)
うち農産物・木材の輸出額	771 百万円 (H30 年度)	1,265 百万円 (R7 年度)

うち加工食品・陶磁器等の輸出額	361 百万円 (H30 年度)	788 百万円 (R7 年度)
-----------------	---------------------	--------------------

【施策3 アジアをはじめとした海外活力の取り込み】

- ① 略
② 環境変化や市場動向を踏まえたインバウンド観光の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
国際定期航空路線の利用者数	51 千人 (R1 年度)	120 千人 (R7 年度)
略		

戦略2-3 環境変化に対応し、一次産業を活性化する

【施策1 農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化】

- ①～② 略
③ 産地の維持拡大を支える加工・流通・販売対策の強化

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
農産物・木材の輸出額	771 百万円 (H30 年度)	1,565 百万円 (R7 年度)

【施策2】 略

【施策3 養殖業の成長産業化と加工・供給体制の強化】

- ① 略
② 県産水産物の国内販売力の強化

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
新たに取引を開始した商品の取引額(累計)	—	8.6 億円 (R7 年度)

- ③及び④ 略

戦略3-1 人口減少に対応できる持続可能な地域を創る

【施策1 地域活動を行う多様な主体が支えあう、持続可能な地域づくりの推進】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
持続可能な地域づく	74 団体	220 団体

うち県産品(加工食品、陶磁器等)の輸出額	361 百万円 (H30 年度)	788 百万円 (R7 年度)
----------------------	---------------------	--------------------

【施策3 アジアをはじめとした海外活力の取り込み】

- ① 略
② 環境変化や市場動向を踏まえたインバウンド観光の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
国際定期航空路線の利用者数	51 千人 (R1 年度)	200 千人 (R7 年度)
略		

戦略2-3 環境変化に対応し、一次産業を活性化する

【施策1 農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化】

- ①～② 略
③ 産地の維持拡大を支える加工・流通・販売対策の強化

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
農産物・木材の輸出額	771 百万円 (H30 年度)	1,265 百万円 (R7 年度)

【施策2】 略

【施策3 養殖業の成長産業化と加工・供給体制の強化】

- ① 略
② 県産水産物の国内販売力の強化

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
新たに取引を開始した商品の取引額(累計)	—	4.2 億円 (R7 年度)

- ③及び④ 略

戦略3-1 人口減少に対応できる持続可能な地域を創る

【施策1 地域活動を行う多様な主体が支えあう、持続可能な地域づくりの推進】

成果指標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
持続可能な地域づく	74 団体	250 団体

りに取り組む地域(団体)数	(H30 年度)	(R7 年度)
---------------	----------	---------

① 地域住民が主体となった集落・地域コミュニティの維持・活性化の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
持続可能な地域づくりに取り組む地域(団体) [※] 数	74 団体 (H30 年度)	<u>220 団体</u> (R7 年度)
略		

②及び③ 略

④ 県民と共に取り組むSDGsの推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県民のSDGsの認知度(アンケートにおける認知者の割合)	34% (R2 年度)	<u>92%</u> (R7 年度)

【施策2】 略

【施策3 地域の医療、介護等のサービス確保】

① 医療提供体制の構築

人口減少や少子高齢化の進展など、将来の医療需要の予測に基づいた、効率的で質の高い医療提供体制の確保を図るとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症の大流行を想定した医療提供体制についても検討し、確保に向けた対策を推進します。また、離島・へき地など地域における多様な医療提供体制の課題の解決に取り組みます。

- ・離島・へき地の医療機関への医師の派遣や機器整備に対する支援及び遠隔医療の推進等による医療の確保
- ・地域医療や在宅医療等の推進に向けた総合診療医の養成の促進
- ・関係者との協議等による地域医療構想[※]実現に向けた取組
- ・輪番制病院等確保、ドクターヘリ[※]運航等初期救急から3次救急[※]の総合的な救急医療体制構築
- ・DMAT[※]研修、災害医療コーディネーター[※]等による災害時における医療の体制強化
- ・感染症に対応できる病床の確保及び感染患者へ対応できる設備整備
- ・地域の医療体制維持には、重症化した患者を少な

りに取り組む地域(団体)数	(H30 年度)	(R7 年度)
---------------	----------	---------

① 地域住民が主体となった集落・地域コミュニティの維持・活性化の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
持続可能な地域づくりに取り組む地域(団体) [※] 数	74 団体 (H30 年度)	<u>250 団体</u> (R7 年度)
略		

②及び③ 略

④ 県民と共に取り組むSDGsの推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県民のSDGsの認知度(アンケートにおける認知者の割合)	34% (R2 年度)	<u>80%</u> (R7 年度)

【施策2】 略

【施策3 地域の医療、介護等のサービス確保】

① 医療提供体制の構築

人口減少や少子高齢化の進展など、将来の医療需要の予測に基づいた、効率的で質の高い医療提供体制の確保を図るとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症の大流行を想定した医療提供体制についても検討し、確保に向けた対策を推進します。また、離島・へき地など地域における多様な医療提供体制の課題の解決に取り組みます。

- ・離島・へき地の医療機関への医師の派遣や機器整備に対する支援等による医療の確保
- ・地域医療や在宅医療等の推進に向けた総合診療医の養成の促進
- ・関係者との協議等による地域医療構想[※]実現に向けた取組
- ・輪番制病院等確保、ドクターヘリ[※]運航等初期救急から3次救急[※]の総合的な救急医療体制構築
- ・DMAT[※]研修、災害医療コーディネーター[※]等による災害時における医療の体制強化
- ・感染症に対応できる病床の確保及び感染患者へ対応できる設備整備
- ・地域の医療体制維持には、重症化した患者を少な

くすることが重要であるため、早期に感染者を把握し治療につなげる検査体制の充実

- ・感染症に関する専門的な人材を増やすため、長崎大学等の協力を得て人材育成研修の実施
- ・ニーズに応じた医薬品や医療機器等の安定供給体制の強化
- ・防災ヘリコプター等による離島からの急患搬送体制の確保

②及び③ 略

【施策4】 略

【施策5 ICTを活用した地域活性化と行政運営の効率化】

① Society5.0 実現に向けた推進体制の構築

産学金官連携による「ながさき Society5.0 推進プラットフォーム^{*}」を立ち上げ、幅広い分野における、AI、IoT、ビッグデータなどのICTの利活用を促進し、地域課題の解決による地域活性化及び新産業・新サービス創出といった県内産業の活性化、県民の豊かで質の高い生活の実現、行政におけるデジタル化の推進を図り、本県における Society5.0 の実現を目指します。

- ・ながさき Society5.0 推進プラットフォームによるICT利活用の推進
- ・県内大学における情報科学、データサイエンス^{*}、情報セキュリティの知見、誘致企業等の有する技術をはじめ、県内産学金官の連携による Society5.0 に対応したサービスの提供・活用等の効果的かつ効率的な推進や地域課題の解決
- ・新型コロナウイルス感染症に対応するため、ニューノーマル（新たな日常）^{*}実現に向けた取組の推進
- ・Society5.0 の時代に対応する県内産業の育成・強化
- ・Society5.0 推進に関する意識啓発
- ・ドローンの利活用・環境整備の促進
- ・次世代モビリティにおける実証実験等の推進

② 略

③ 行政におけるデジタル化の推進（スマート自治体^{*}の実現）

質の高い行政サービスの提供と県民の利便性向上、行政職員の多様な働き方の実現を図るため、行政手続きの電子化や文書の電子化など、ICTの利活用による業務効率化・業務改革を推進し、スマート自治体の実現に向けた取組を進めます。

くすることが重要であるため、早期に感染者を把握し治療につなげる検査体制の充実

- ・感染症に関する専門的な人材を増やすため、長崎大学等の協力を得て人材育成研修の実施
- ・ニーズに応じた医薬品や医療機器等の安定供給体制の強化
- ・防災ヘリコプター等による離島からの急患搬送体制の確保

②及び③ 略

【施策4】 略

【施策5 ICTを活用した地域活性化と行政運営の効率化】

① Society5.0 実現に向けた推進体制の構築

産学金官連携による「ながさき Society5.0 推進プラットフォーム^{*}」を立ち上げ、幅広い分野における、AI、IoT、ビッグデータなどのICTの利活用を促進し、地域課題の解決による地域活性化及び新産業・新サービス創出といった県内産業の活性化、県民の豊かで質の高い生活の実現、行政におけるデジタル化の推進を図り、本県における Society5.0 の実現を目指します。

- ・ながさき Society5.0 推進プラットフォームによるICT利活用の推進
- ・県内大学における情報科学、データサイエンス^{*}、情報セキュリティの知見、誘致企業等の有する技術をはじめ、県内産学金官の連携による Society5.0 に対応したサービスの提供・活用等の効果的かつ効率的な推進や地域課題の解決
- ・新型コロナウイルス感染症に対応するため、ニューノーマル（新たな日常）^{*}実現に向けた取組の推進
- ・Society5.0 の時代に対応する県内産業の育成・強化
- ・Society5.0 推進に関する意識啓発

② 略

③ 行政におけるデジタル化の推進（スマート自治体^{*}の実現）

質の高い行政サービスの提供と県民の利便性向上、行政職員の多様な働き方の実現を図るため、行政手続きの電子化や文書の電子化など、ICTの利活用による業務効率化・業務改革を推進し、スマート自治体の実現に向けた取組を進めます。

- 多様な働き方を可能とするテレワークやTV会議の導入促進
- 行政手続きのオンライン化
- AI・RPA^{*}等の新たな技術を活用した業務効率化
- 行政におけるデジタル人材の育成
- 市町における自治体クラウド^{*}の導入促進
- 行政等の有する情報のオープンデータ^{*}化やビッグデータ^{*}の利活用促進
- マイナンバーカードの利活用推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
略		
県・市町におけるオープンデータカタログサイト [*] に登録されたデータ数(累計)	1,515 件 (R1 年度)	4,000 件 (R7 年度)

【施策6】 略

戦略3-2 地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る

【施策1 人流・物流を支える交通ネットワークの確立】

① 航空路線の拡充と長崎空港の運用時間延長

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
長崎空港での運航可能な時間	15 時間 (R1 年度)	17 時間 (R7 年度)

②～④ 略

【施策2 九州新幹線西九州ルート of 整備と開業効果の拡大】

① 略

② 新幹線開業に向けたアクションプラン^{*}の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
JR による府県相互間旅客輸送人員(関西・中国・福岡県～長崎県)	894 千人 (R3 年度)	2,305 千人 (R7 年度)

【施策3 持続可能で魅力ある都市・地域づくり】

①及び② 略

③ 県庁舎跡地整備の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)

- 多様な働き方を可能とするテレワークやTV会議の導入促進
- 行政手続きのオンライン化
- AI・RPA^{*}等の新たな技術を活用した業務効率化
- 市町における自治体クラウド^{*}の導入促進
- 行政等の有する情報のオープンデータ^{*}化やビッグデータ^{*}の利活用促進
- マイナンバーカードの利活用推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
略		
県・市町におけるオープンデータカタログサイト [*] に登録されたデータ数(累計)	1,515 件 (R1 年度)	3,000 件 (R7 年度)

【施策6】 略

戦略3-2 地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る

【施策1 人流・物流を支える交通ネットワークの確立】

① 航空路線の拡充と長崎空港の運用時間延長

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
長崎空港での運航可能な時間	15 時間 (R1 年度)	24 時間 (R6 年度)

②～④ 略

【施策2 九州新幹線西九州ルート of 整備と開業効果の拡大】

① 略

② 新幹線開業に向けたアクションプラン^{*}の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
JR による府県相互間旅客輸送人員(関西・中国・福岡県～長崎県)	府県相互間旅客輸送人員 (R3 年度)	基準値+15% (R7 年度)

【施策3 持続可能で魅力ある都市・地域づくり】

①及び② 略

③ 県庁舎跡地整備の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)

県庁舎跡地の整備 (基本設計)	—	着手 (R6年度 以降)
--------------------	---	--------------------

④～⑥ 略

【施策4 しまや半島など地域活性化の推進】

①及び② 略

③ 九州各県等との連携による取組推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
九州・山口地域の移 住者数の増加	8,755人 (H30年度)	15,800人 (R6年度)

④ 略

⑤ 地域振興のための自然資源の活用

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
自然資源を活用した 利用環境整備箇所数 (累計)	—	3箇所 (R7年度)

【施策5 特色ある文化資源・スポーツによる地域活性化】

①～④ 略

⑤ ながさきピース文化祭 2025の開催

令和7年度のながさきピース文化祭 2025 は本県の魅力を国内外に発信する絶好の機会であることから、市町と一体となって文化芸術の振興や地域活性化につながる長崎県らしい文化祭の開催を目指し、文化を通じた「人づくり、基盤づくり、地域づくり」の仕組みを将来に継承していきます。

- ・市町主体の分野別フェスティバルや地域の特色あるプログラムの実施
- ・文化芸術活動を行う団体等に対する支援の充実
- ・文化を担う人材の育成及び文化団体の体制強化、学校や地域との連携
- ・地域に伝わる伝統芸能や歴史、食などの文化観光資源を活用した、国内外からの誘客促進
- ・文化芸術活動を通じた国際交流の拡大及び平和への願いの発信
- ・障害のある人もない人も一緒に参加し交流できる芸術文化事業の実施

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
-----	--------------	--------------

県庁舎跡地の整備 (賑わいづくりに向 けた先行整備)	—	供用開始 (R3年度 以降)
----------------------------------	---	----------------------

④～⑥ 略

【施策4 しまや半島など地域活性化の推進】

①及び② 略

③ 九州各県等との連携による取組推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
九州・山口地域の移 住者数の増加	8,755人 (H30年度)	14,000人 (R6年度)

④ 略

⑤ 地域振興のための自然資源の活用

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
自然資源を活用した 利用環境整備箇所数 (累計)	—	10箇所 (R7年度)

【施策5 特色ある文化資源・スポーツによる地域活性化】

①～④ 略

ながさきピース文化祭 2025 総参加者数	二	190 万人 (R7 年度)
-----------------------	---	-------------------

【施策6】 略

戦略3-3 安全安心で快適な地域を創る

【施策1 犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進】

①~④ 略

⑤ サイバー空間の安全確保に向けた対策の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
サイバーセキュリティ講話の受講者数	12,599 人 (H29~R1 年 平均)	31,000 人 以上 (毎年)

【施策2】 略

【施策3 災害に強く、命を守る強靱な地域づくり】

①~⑥ 略

⑦ 基地対策と国民保護の取組の推進

佐世保港のすみ分け実現などの基地対策について、関係自治体と連携して推進を図るとともに、有事に備えて県内に所在する自衛隊との連携を強化します。また、武力攻撃事態や緊急対処事態に適切に対処するための国民保護の取組を進めます。

- ・佐世保港のすみ分けの実現などの基地対策について、市や他県と連携して国への要望を実施
- ・県内に所在する自衛隊との連携強化
- ・国民保護に係る住民避難要領の具体化
- ・緊急一時避難施設の指定の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
緊急一時避難施設人口カバー率 100%の市町数	18 市町 (R4 年度)	21 市町 (R7 年度)

【施策4】及び【施策5】 略

【施策6 人と自然が共生する持続可能な地域づくり】

①~③ 略

④ 動物殺処分ゼロプロジェクトの推進

「動物殺処分ゼロ」に向け、収容数の削減（入口対策）、収容動物の譲渡推進（出口対策）、市町や県民の

【施策6】 略

戦略3-3 安全安心で快適な地域を創る

【施策1 犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進】

①~④ 略

⑤ サイバー空間の安全確保に向けた対策の推進

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
サイバーセキュリティ講話の受講者数	12,599 人 (H29~R1 年 平均)	13,000 人 以上 (毎年)

【施策2】 略

【施策3 災害に強く、命を守る強靱な地域づくり】

①~⑥ 略

【施策4】及び【施策5】 略

【施策6 人と自然が共生する持続可能な地域づくり】

①~③ 略

参加と連携強化に取り組みます。

- ・野良猫の不妊化手術支援
- ・地域猫活動アドバイザーの創設、地域猫活動セミナーの開催
- ・動物愛護に関する総合 web ページの構築、情報発信
- ・ボランティアと連携した譲渡活動
- ・アニマルポート再整備の検討
- ・地域住民の理解促進
- ・学校での学習プログラムの実施、多頭飼育解決に向けた研修会の開催
- ・地域猫活動や譲渡会活動を行うボランティア団体の活動支援

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
動物(犬・猫)の殺処分数	937 頭 (R3 年度)	221 頭 (R7 年度)

(注) 数値目標からは、環境省の分類に基づく以下の動物の数を除いています。

- ①治療の見込みのない病気や攻撃性がある等で譲渡できない動物
- ②収容後に死亡した動物

政策横断プロジェクト

【アジア・国際戦略】

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県産品の輸出額	3,832 百万 円 (H30 年度)	7,353 百万 円 (R7 年度)

【新幹線開業効果拡大プロジェクト】

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
JR による府県相互間旅客輸送人員(関西・中国・福岡県～長崎県)	894 千人 (R3 年度)	2,305 千人 (R7 年度)

政策横断プロジェクト

【アジア・国際戦略】

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
県産品の輸出額	3,832 百万 円 (H30 年度)	7,053 百万 円 (R7 年度)

【新幹線開業効果拡大プロジェクト】

指 標	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)
JR による府県相互間旅客輸送人員(関西・中国・福岡県～長崎県)	府県相互間 旅客輸送人 員 (R3 年度)	基準値+ 15% (R7 年度)